小学校　高学年

言語活動⑥「互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる」

育成したい言語の能力

感じる力：相手の話の内容を自分の考えと比較し、よさを感じる。
考える力：複数の理由から、自分の考えをまとめる。

教材等の例

ワークシート

「自分をみつめて」
あなたが気付いたよい所・悪い所を書きましょう。

よい所	悪い所

これから、心がけたいこと

ハッピーレター記入例

○○○○○ さんの
おはようの大きな声 が
クラスの雰囲気を明るくします
より

ハッピーレター
○○さんへ

単元名等　５年　道徳　「自分を見つめて」　１時間目/１時間（本時）

本時の目標　自分で気付いたよい所と悪い所、そして、友達が見付けてくれたよい所を参考に、さらに自分を伸ばすため、よい所と改善点を把握し、行動しようという態度を身に付ける。

本時の流れ

伝え合う

◇　自分自身を見つめて、気付いたよい所、悪い所を書き出す。

◇　班員の人全員にハッピーレターを書く。

◇　班員全員が書き終わったら、自分に届いたハッピーレターを読む。

発展させる

◇　友達からのハッピーレターを読んだ後、自分を振り返り、これからの生活で心がけようと思うことを書く。

◇　これから、心がけたいことの欄に書いた自分の決意を友達に伝える。

指導の工夫

◇　ハッピーレターには相手の気持ちを考え、よいと思う理由や根拠を具体的に書く。

○　封筒と中味のハッピーレターを間違えないための工夫
①　一人一人に宛名を書いた封筒を用意する。
②　班内で机を向き合い、封筒を右隣へ回し、封筒が来たらその宛名の人へハッピーレターを書く。

◇　友達からのハッピーレターを基に自分を見つめ、自分の良いところを再発見し、高めていこうと思えるよう言葉掛けをする。
◇　全体に発表することで、自分の決意に自信をもたせる。